

<報道発表資料>

E-mail: a3030-11@pref.saitama.lg.jp

.....
カテゴリー:お知らせ

令和7年2月18日

2022年度（令和4年度）の温室効果ガス排出量について

県では、埼玉県地球温暖化対策実行計画（第2期）に基づき、地球温暖化対策に取り組んでおり、計画の進捗状況を把握するため、県内の温室効果ガス排出量を推計しています。

このたび、2022年度（令和4年度）の推計結果を取りまとめましたのでお知らせします。

2022年度（令和4年度）の温室効果ガス排出量は3,782万トン（二酸化炭素（CO₂）換算。以下同じ。）で、2013年度（平成25年度）と比べて19.6%減少しました。

● 温室効果ガス排出状況

2022年度（令和4年度）の温室効果ガス排出量は3,782万トンとなり、埼玉県地球温暖化対策実行計画（第2期）の基準年度である2013年度（平成25年度）比で920万トン、19.6%減少しました。また、前年度比では118万トン、3.0%減少しました。前年度に比べて減少した要因としては、省エネの進展に加え、暖冬により暖房等の需要が減少したこと等が考えられます。

温室効果ガス全体の91.9%を占める二酸化炭素については、2013年度（平成25年度）比で990万トン、22.2%減少しました。一方、その他温室効果ガスについては、2013年度（平成25年度）比で70万トン、29.4%増加しましたが、前年度比では3.5万トン、1.1%減少となりました。これは、年々増加していたハイドロフルオロカーボン類の排出量が初めて減少に転じたこと等によるものです。

【参考】

日本全体の2022年度（令和4年度）の温室効果ガス排出量は、2013年度（平成25年度）比19.3%減少、前年度比2.5%減少

● 温室効果ガス排出量

温室効果ガス排出量 3,782 万トン (2013 年度比 920 万トン減 (19.6%減))
(前年度比 118 万トン減 (3.0%減))

【温室効果ガス排出量の内訳】

二酸化炭素 3,476 万トン (2013 年度比 990 万トン減 (22.2%減))
その他温室効果ガス 306 万トン (2013 年度比 70 万トン増 (29.4%増))

【二酸化炭素の内訳】

産業部門 729 万トン (2013 年度比 269 万トン減 (27.0%減))
業務その他部門 798 万トン (2013 年度比 224 万トン減 (21.9%減))
家庭部門 794 万トン (2013 年度比 346 万トン減 (30.3%減))
運輸部門 838 万トン (2013 年度比 128 万トン減 (13.3%減))
廃棄物 98 万トン (2013 年度比 10 万トン増 (11.2%増))
工業プロセス 218 万トン (2013 年度比 33 万トン減 (13.1%減))

温室効果ガス排出量等詳細は、以下のホームページを御覧ください。

県内の温室効果ガス排出量

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ontaico2.html>